

1. 学校の教育目標

本校は栄養士養成専門学校として、恒に社会で求められている栄養士を養成することを目的としております。その為、専門学校卒業生として即戦力として働ける技術、知識の修得を目指します。また常に人から信頼される栄養士となるべく人間教育や・コミュニケーション能力向上にも取り組んでまいります。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ・ 今までの受動的ではなく自ら考えて能動的に学べる環境作り
- ・ 社会適応力の強化の為の特別講習の実施
- ・ 退学率を減らす

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・ 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④	3	2	1
・ 学校における職業教育の特色は何か	④	3	2	1
・ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④	3	2	1
・ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④	3	2	1
・ 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

① 課題

年々下がっている圧倒的な基礎学力不足の学生増

② 今後の改善方策

アクティブラーニングを増やししながら、自ら考えて判断し動ける社会適応力の強化

③ 特記事項

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・目的に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
・運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④	3	2	1
・人事、給与に関する規定等は整備されているか	④	3	2	1
・教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	④	3	2	1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

① 課題

生徒の情報を管理的にする総合システムが導入されたが、試行錯誤中。

② 今後の改善方策

学生管理システムを次年度中には完全移行の予定。

③ 特記事項

(3) 教育運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
・教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	3	2	1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	③	2	1
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1

学校関係者評価 2018 (2017 年度の学校関係者評価)

日本栄養専門学校

・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	④	3	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④	3	2	1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	③	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4	③	2	1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組がおこなわれているか	4	③	2	1
・職員の能力開発のための研修等がおこなわれているか	4	③	2	1

① 課題

栄養士養成課程として、厚生労働省より認可を受けていることにより、指定される必修科目以外で実践的なカリキュラムを体系的に組む時間的余裕がない。

② 今後の改善方策

少ない時間でも可能な教科の中に業界等で働く方を講師として入れ、現場でのマネジメント等の講義、実習を行う。

③特記事項

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
・資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
・退学率の低減が図られているか	④	3	2	1
・卒業生・在学生の社会的な活動及び評価を把握しているか	4	③	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

① 課題

- ・卒業性・在学生の社会的な活動を調査・評価する情報が完全でない。
- ・退学率を低減させるための施策を行っているが、完全に反映されていない。

② 今後の改善方策

- ・まず卒業生・在校生から社会適活動が報告できるシステムを作る。
- ・メンタル面での退学者が増加しているため、全教員に対して対処方法の講義を引き続き受講させる。

③ 特記事項

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生の健康管理の担う組織体制はあるか	4	③	2	1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4	③	2	1
・保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
・卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	③	2	1
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④	3	2	1

① 課題

- ・授業修了後、Wスクールやアルバイト等で、課外活動ができる学生が少なく、クラブ等が作りにくい（作っても長続きしない）が各種イベントや催しの案内を学生がよくわかる場所に掲示や持ち帰りできるように工夫している。
- ・卒業生が就職先を退職したり、転職した場合の状況を完全には把握できていない。

② 今後の改善方策

- ・課外活動の奨励&補助の検討。
- ・ホームページ等を活用した卒業生に対する情報発信。

③特記事項

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1

・施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	④	3	2	1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1

① 課題

年に2回に防災訓練を行っているが、生徒に浸透しているか不明。

近年発生が確実視されている東南海大地震における対処方法が未策定

② 今後の改善方策

消防署等専門家の講習会開催の検討

③ 特記事項

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学生募集活動は、適正に行われているか	4	③	2	1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
・学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

① 課題

少子化＋大学全入等の影響により、学生募集が激化する中、AO入試等多様な入試方法での出願ができるようになったが、その分高校の進路指導や出願者が混乱する状態になっている。

② 今後の改善方策

新しい募集方法の検討。

③ 特記事項

(8) 財務

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④	3	2	1

・ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
・ 財務について会計監査が適正に行われているか	4	③	2	1
・ 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

① 課題

- ・ 顧問税理士による会計監査を実施しているが第三者による会計監査が行われていない。

② 今後の改善方策

- ・ 会計監査方法の検討。

③特記事項

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・ 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
・ 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
・ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	③	2	1
・ 自己評価を公開しているか	④	3	2	1

① 課題

- ・ 昨年度の自己評価による改善ができていない部分がある。

② 今後の改善方策

- ・ 改善が達成できるように問題点を明確化する。
- ・ 問題は見つかるが一朝一夕では解決しないものが多いので、一定の期間を設けての対処計画として策定する

③ 特記事項

- ・ 一昨年度より「自己評価」は作成&公開済み

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・ 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行	4	③	2	1

学校関係者評価 2018 (2017 年度の学校関係者評価)

日本栄養専門学校

っているか				
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	③	2	1
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	③	2	1

① 課題

地域の対する公開講座・教育訓練は時間的な制約や教育現場の労働環境等で問題があり、いままで積極的に行われていなかったが、各種団体への講習会実施や会場貸し出し等を行うようになった。

② 今後の改善方策

通常の授業に無理のない公開講座等の検討。

③特記事項